

甘 監 発 第 16 号  
令和3年 2月 5日

甘楽町長 茂 原 莊 一 様

甘楽町監査委員 山 田 利 和



甘楽町監査委員 山 崎 澄



令和2年度定期監査の結果報告について

甘楽町監査基準（令和2年監査委員告示第1号）、甘楽町監査基準実施要領、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第1項第2号並びに第4号の規定に基づき、別紙のとおり定期監査を実施したので、その結果を同法同条第9項の規定により報告します。

## 令和2年度 定期 監査 結果 報告

### 1. 監査の期日

令和3年1月25日(月)・26日(火)・27日(水)・28日(木)の4日間

### 2. 監査の対象

1月25日(月) 水道課(水道事業)

1月26日(火) 住民課・企画課・総務課・健康課・水道課(下水道)

1月27日(水) 社会教育課・学校教育課・建設課・産業課

1月28日(木) 現地調査(水道課・建設課・総務課・社会教育課)

### 3. 現地調査(1月28日) … 下記の工事について実施した。(工事費は当初)

#### ①裏門橋橋梁添架配水管災害本復旧工事

工事費：16,720千円 工期：R2.3.26～R2.8.28

#### ②社会資本整備総合交付金 町道吉田屋敷菜園線道路新設工事

工事費：13,200千円 工期：R2.7.21～R2.12.28

#### ③白倉第一浄水場改修工事(工期途中)

工事費：701,800千円 工期：R2.7.20～R4.3.4

#### ④庭谷地区耐震性貯水槽設置工事

工事費：6,545千円 工期：R2.10.2～R2.12.25

#### ⑤甘楽総合公園グラウンド芝張改設工事

工事費：20,350千円 工期：R2.6.26～R2.12.10

#### ⑥防災行政無線デジタル化整備工事(工期途中)

工事費：415,464.5千円 工期：R2.7.20～R4.1.31

### 4. 監査の概要

定期監査の対象は「財務に関する事務の執行」と「経営に関する事業の管理」であり経営監査的な観点から監査した。

監査対象課より予め監査資料の提出を求め、令和2年度の概ね100万円以上の主要事業を中心に次の事項について重点を置き監査した。

(1) 財政運営の状況

(2) 事業の執行状況

(3) 事務事業の経済的執行及び効果

### 5. 監査の内容及び状況

## (1) 総務課

『秘書係』 今年度は、監査対象事業なし。

『行政係』

○広報（4,920部）の発行は順調であり、町民に親しまれる紙面づくりに努力している。

○町民カレンダー発行部数は、5,350部を予定。

○通信運搬費は、12月末現在で郵便125,850件・DM便1,740件であった。

○住民センター建設補助金は、2箇所の住民センター等の修繕費として577千円を補助した。

○魅力あるコミュニティ事業として、2行政区にエアコンを設置したほか、掲示板を1行政区に整備し、ファンヒーターを1行政区に設置した。

○町長選挙（無投票）関連予算を執行した。

『庶務係』

○消防費の主な支出は広域市町村圏整備組合の負担金であった。また、常備消防と消防団が連携して、消火活動はもとより予防消防や防災活動に大きな役割を果たしている。

○社会教育課及び健康課の公用車を更新した。

○庭谷地区に耐震性貯水槽を設置した。

○防災行政無線デジタル化整備工事を行っている。

○新型コロナウイルス感染症対策として、指定避難所用の大型送風機を40台、不織布マスクを6万枚購入した。

### 【監査結果及び意見】

#### 1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、概ね適正なものと認められた。

#### 2) 事務事業の執行状況について

防災行政無線デジタル化整備工事については、防災無線室と本庁舎のアンテナ等を現地確認し、良好な進捗状況であった。

#### 3) 事務事業の経済的執行及び効果について

郵便関連では、DM便の割合が低いので、親書以外には有効に活用されたい。

## (2) 企画課

『財政係』

○ぐんま電子入札協同システムについては、今年度から運用開始し、順調に推移している。

○寄付を受けた空き家の改修工事を水まわり中心に施工した。

○新型コロナウイルス感染症対策として、特別定額給付金事業（一律10万

円)及び特別出産祝い金事業(R2.4.27の基準日以降3.31までの出生児ひとりあたり10万円)を実施した。

『企画調整係』

○上信電鉄運行維持事業は、経営再建計画に基づき実施する輸送高度化及び鉄道基盤設備に対して沿線市町村で補助を行っているが、今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、追加の補助を行う。

○地域おこし協力隊員は、現在は1名に減少した。

○国際交流事業は、新型コロナウイルス感染症により概ね中止となった。

『情報政策係』

○行政事務の電子化は、住民に対する、より質の高いサービスの提供と共に、効率的な業務の推進による人員や業務コストの削減効果などが期待されている。支出の主なものは、サーバ、端末、プリンター等の機器借上料、ソフトウェア使用料及び保守料となっている。

【監査結果及び意見】

1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

2) 事務事業の執行状況について

企画課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。なお、電子入札については、引き続き適切な執行をお願いする。

3) 事務事業の経済的執行及び効果について

空き家の活用については、住宅のほか、テレワーク等にも活用を検討されたい。自動交付機については、利用率の向上をお願いする。

(3) 住民課

『税務係』

○まちづくり定住応援金事業対象者は、63名で金額は3,939千円の予定である。

○令和3年度評価替えに向けて固定資産土地評価業務を委託し、土地・家屋の課税を適正かつ公平に保っている。

『環境係』

○ごみ収集処理委託事業は、可燃ごみkg当たり44.8円で富岡市清掃センターと契約し、焼却委託料が上半期分で50,199千円である。

○新型コロナウイルス感染症対策として、町指定可燃ごみ袋をレターパックで郵送(二人以上世帯)及びDM便(単身世帯)で送付した。また、全世帯にエコバッグ1袋を配布する。

【監査結果及び意見】

1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

2) 事務事業の執行状況について

住民課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。

家庭から少しでもゴミを出さない努力を周知徹底してもらい、減量化に努めることが今後の課題と思われる。

3) 事務事業の経済的執行及び効果について

全戸配布されるエコバッグを活用し、更にレジ袋等のゴミ削減をお願いする。

(4) 健康課

『福祉係』

○社会福祉協議会運営費補助金を第3四半期までで13,691千円及び一般社団法人シルバー人材センター運営補助金7,000千円を支出している。

○本年の敬老祝金支給者は、88歳・99歳・101歳以上が計108人で商品券を交付した。また、89歳から98歳の対象者470人に対しては、今年度はマスク10枚を配布した。

○在宅福祉サービス事業の特定疾患及び人工透析患者等の見舞金支給対象者92名である。養護老人ホーム入所措置委託料は2施設3名(うち1名は途中入所、1名は途中解除)で12月分までで5,313千円である。

○障害者自立支援給付費は、11月サービス提供分までで1億5千万円以上となり、11月現在の各種サービス利用者は、のべ142人である。また、地域活動支援センター2箇所に11月サービス提供分までの委託料8,938千円を支出した

○総合福祉センター管理運営については、指定管理者の社会福祉協議会へ委託料が21,163千円の見込みである。

○児童手当は、6月・10月・2月に4ヶ月分まとめて年3回支給している。3歳児未満児童月額15,000円、3歳以上小学校終了前の第1子・2子に月額10,000円、3歳以上小学校終了前第3子以降月額15,000円、中学生月額10,000円、所得制限以上特例給付月額5,000円を支給。10月支払期の支給者対象者の実人数は725名である。

○管外保育実施委託については、12月末現在で56名(昨年44名)を管外委託しており、委託料は12月分まで38,189千円であり、前年比32%の増加となっている。

○新型コロナウイルス感染症対策として、子育て世帯への臨時特別給付金を児童ひとりあたり1万円支給した。

『介護保険係』

○一般会計では、新型コロナウイルス感染症対策として、介護事業所用の使い捨てガウン等を購入し、地域包括支援センター用に空気清浄機を4台購入した。

○特別会計の介護サービス給付事業は、要介護認定された者の保険給付費が12月末現在706,409千円で、前年を1,000万円程度上回っている。

なお、1割の定率利用者負担額が著しく高額となった場合に保険給付を行う高額介護支援サービス事業費は、12月末現在で20,911千円支出されている。低所得者の施設利用が困難とならないように一定額以上保険給付される特定入所者介護サービス事業費は、12月末現在で36,656千円支出されている。

### 『国保係』

○一般会計の福祉医療費支給事業（医療費助成）の9月診療分までの執行状況については、中学生以下子どもは1,327人で21,980千円であった。

また、重度心身障害者は119人で15,994千円、高齢重度心身障害者は147人11,052千円、母父子家庭で147人3,040千円であった。

○国保特別会計の疾病予防事業は、国保被保険者の人間ドック受検補助医療機関を7医療機関に委託し、短期（一泊）・日帰り・脳ドックの合計支出済額は12月末日現在5,890千円である。

○一般被保険者の保険給付費のうち、12月末現在の療養給付費・療養費の合計は、548,472千円であり、高額療養費の合計は97,477千円である。

### 『保健係』

○各種検診事業として、大腸癌、胃癌、子宮頸癌、乳癌、前立腺癌・骨密度検診等の指導事業を実施し成果を上げている。

癌検診によって、早期発見、早期治療で住民の健康を守るため努力しており、該当者全員が受診するよう啓発を望むものである。

○12月末の65歳以上のインフルエンザ予防接種者数は3,092人となり、5割近く増加した。今年度は、新型コロナウイルス感染症との同時流行による医療崩壊を防ぐため、子ども・妊婦を対象にインフルエンザ予防接種助成を開始し、12月末で769人の接種があった。

○新型コロナウイルス感染症対策として、医療用ガウン・シューカバー・キャップ、防護服、フェイスガード、体温計、消毒薬等を購入し、町内の医療機関・歯科医院等へ配布のうえ備蓄した。

### 【監査結果及び意見】

1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

## 2) 事務事業の執行状況について

健康課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。

- ・介護保険事業のうち、おたっしや会は、コロナ禍で実施が困難な場合もあるが、無料配布したDVDも活用のうえ、今後も推進願いたい。
- ・各種検診事業については、受診指導の実施で成果がみられる。
- ・健康ダイヤル24については活用を推進し、今後の新型コロナウイルス感染症のワクチン接種についても適正な事務執行をお願いする。

## 3) 事務事業の経済的執行及び効果について

福祉・介護・医療・健康管理事業など、住民の生活に直結した重要な事業であり適正な執行であると認められた。

## (5) 産業課

### 『商工観光係』

- 商工振興事業では、企業誘致促進事業として、2事業所への補助を実施している。
- 観光施設整備の主な事業として、せせらぎの路木橋改修工事を行った。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、観光イベントの武者行列・花火大会は中止となったが、もみじウオークは規模を縮小のうえ実施した。
- 金融対策事業として小口融資資金利子補給金 11,000 千円を支出予定している。また、新型コロナウイルス感染症対策として、前年同月比で売上が10%以上減少した場合に、貸付利率(1.9%)の全額利子補給を行っており、12月末までに30件の融資申し込みがあった。
- 信州屋管理運営事業については、自然塾寺子屋を指定管理者としている。
- 新型コロナウイルス感染症対策として、かんらでお食事割引券加盟店補助、甘楽町持続化給付金交付事業補助、デリバリー・テイクアウト支援事業補助、事業所感染防止対策支援事業補助等を行っている。また、プレミアム付商品券を発行し、換金等運営委託を行っている。

### 『農林係』

- 農業振興事業では、蚕糸業継承対策事業、農業次世代人材投資事業などにより農業者の支援や県費補助金を活用する対策が施されていた。
- 有害鳥獣駆除事業では、甘楽町有害鳥獣対策協議会へ委託し、イノシシ・ニホンジカ・ハクビシン・カラスなどの駆除を行い、農作物等の被害を最小限に食い止めるよう努力している。
- ぐんま緑の県民基金を活用し、紅葉山北西通学路山林整備を実施した。
- 甘楽ふるさと農園については、指定管理者である管理組合に運営委託している。

## 【監査結果及び意見】

### 1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

### 2) 事務事業の執行状況について

産業課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。

### 3) 事務事業の経済的執行及び効果について

有害鳥獣駆除については、協議会の協力を受けながら引き続き推進されたい。新型コロナウイルス感染症対策としては、持続化給付金交付事業などにより引き続き町民への支援をお願いする。

## (6) 建設課

### 『建設係』

○土地改良事業の主な工事は、次のとおりである。

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| ① 農道小島田線改良工事（前払分） | 5,544 千円 |
| ② 小幡地区用水路改修工事     | 3,663 千円 |

○社会資本整備総合交付金事業として、主な工事は、次のとおりである。

- |                        |          |
|------------------------|----------|
| ①町道吉田屋敷菜園線道路新設工事（前払分）  | 5,280 千円 |
| ②町道天王下平線道路新設工事2工区（前払分） | 6,116 千円 |

○甘楽 PA スマート IC 整備事業として、町道下原西谷線甘楽 SIC 仮設水路布設工事等を施工している。

○林道整備事業として、林道芳の元線改良工事（4,004 千円）等を行った。

○繰越事業として、令和元年台風 19 号関連で、町道、林道、農地及び公園災害復旧工事を行っている。

○このほかは、測量業務委託、町道の改良・橋梁維持補修等が主な事業の支出であった。

### 『都市計画係』

○都市公園等管理事業は、安全で快適な公園環境づくりを進めるため公園施設の維持修繕及び植栽木等の管理に努めている。公園・広場は地域住民の憩いの場として利用されているので、造園業者・シルバー人材センターと十分協議しながらより良い管理を望む。

○歴史的風致形成建造物改修事業は、織田公公園植栽工事（繰越分）のほか林内整備工事を施工中である。また、中核施設である楽山園園内照明施設整備工事も施工中である。

○新型コロナウイルス感染症対策として、甘楽町住環境改善助成事業により、リフォーム等の補助を行っている。



### 【監査結果及び意見】

1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

2) 事務事業の執行状況について

建設課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。

3) 事務事業の経済的執行及び効果について

甘楽パーキングスマートインターチェンジの整備事業は、町の将来に大きく影響する重要な事業である。その事務事業は適正な執行であると認められた。2年後の開通に向けて、事業を進めていただきたい。町道天王下平線（鎌倉街道）についても、重要な町道であるため今後も整備をお願いする。

### (7) 学校教育課

#### 『学校教育係』

○英語指導助手設置事業では、4名体制であるが、1名欠員である。なお、補充については、新型コロナウイルス感染症の影響により来日が遅れているため未定である。

○GIGAスクール構想に基づき、児童生徒一人一台の端末を調達するため、タブレットPCを小学生用576台、中学生用190台購入し、ネットワーク整備を行った。

○新型コロナウイルス感染症対策として、学校教育施設水道蛇口自動水栓取替事業を行った。また、子育て世帯応援金事業により小中高校生一人当たり1万円を支給した。

### 【監査結果及び意見】

1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

2) 事務事業の執行状況について

学校教育課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。

3) 事務事業の経済的執行及び効果について

町の将来を担う子どもたちの教育環境整備が順調に進められている。GIGAスクール事業は、大半が国庫補助であるが、タブレット等は有効に活用をお願いする。

### (8) 社会教育課

#### 『社会教育係』

○成人式については、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、延期とし

た。2月のふるさとコンサートも表彰式のみ行う予定である。

○保健体育振興事業は、団体育成費と選手強化費等であるが、今後も各種団体と連携し、町民の健康づくりに役立つようなスポーツの普及を望むものである。なお、今年度のさくらマラソン大会は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し中止となった。

○総合公園グラウンド芝張改設工事をスポーツくじ（toto・BIG）の助成を受けて施工した。

### 『文化会館』

自主事業では、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、10月に予定していた「かんら能」等は延期となった。一方で、音楽の絵本公演、かんらシネマについては、チケット発売を限定200席として実施した。

### 『文化財保護係』

名勝楽山園は、開園以来さまざまなイベントを開催し、大勢の観光客が来園しているが、入場者が減少傾向にある。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により4月1日から5月20日まで休園となったこともあり大幅減となった。しかしながら、10月から12月に限ると、県内などの修学旅行先として児童生徒等の来園が増加したため、前年比ではプラスとなった。

### 【監査結果及び意見】

#### 1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

#### 2) 事務事業の執行状況について

社会教育課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。

#### 3) 事務事業の経済的執行及び効果について

文化会館では、新型コロナウイルス感染症の影響下でチケットも限定発売であるが、今後もお客様のソーシャルディスタンスを保ちながら良質なイベントを提供願いたい。

恒例となっているさくらマラソンや駅伝競走大会についても、参加者の安全に配慮のうえ実施をお願いする。

また、楽山園についても、新型コロナウイルス感染症の状況をみながら引き続きPRに努めていただきたい。

### (9) 水道課

#### ○ 下水道係

特定環境保全公共下水道事業・管渠布設工事及び舗装復旧工事等を次のと

おり実施中である。公共下水道建設事業費計 207,207 千円。内訳は以下のとおりである。

- ・ 管布設工事 工事延長 L=1960.9m
- ・ 舗装本復旧工事 A=10284.3 m<sup>2</sup>
- ・ マンホールポンプ設置工事 1か所
- ・ 流入検討及び実施設計業務委託

3地区の農業集落排水事業では、処理場の維持管理を行った。

#### ○ 上水道係

- ・ 町内一円配水管布設工事設計業務委託 事業費 4,950 千円
- ・ 白倉第一浄水場改修工事施工管理業務委託 事業費 6,600 千円
- ・ 白倉第一浄水場改修工事 事業費 701,800 千円
- ・ 天引第三工業団地造成に伴う配水管布設工事 事業費 11,429 千円
- ・ 町道木ノ下、西神線配水管布設替工事 事業費 11,220 千円
- ・ 上野地内送・配水管布設工事 事業費 17,787 千円
- ・ 国道 254 号線（金井橋）道路改良工事に伴う配水管布設替工事 事業費 11,429 千円

等を実施し、安全で安定した水の供給を図った。なお、白倉第一浄水場改修関連の工期は来年度までである。一方で、令和元年台風 19 号関連災害復旧工事として、繰越事業で裏門橋橋梁添架配水管災害本復旧工事などを行った。

#### 【監査結果及び意見】

- 1) 財政運営の執行状況について  
予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。
- 2) 事務事業の執行状況について  
水道課の主要な事務事業は、適切に執行されている。
- 3) 事務事業の経済的執行及び効果について  
町民へ安全で安心して飲める水道水の確保に努めており、その事務事業は適正な執行であると認められた。なお、白倉第一浄水場改修工事の完成は来年度となるため、引き続き施工状況にはご注意願いたい。

#### < 総括 >

今回の定期監査は、例月出納検査を実施しているため、主要事業の執行状況や現地調査を行い、工期の遅れ等がないかを監査したが、概ね工期内・工期中であり順調に執行されていた。新型コロナウイルス感染症の影響下で業務に制限があるが、今後も地域住民の福祉の向上並びに生活基盤確立のため、費用対効果を考慮のうえ、適切な予算執行が行われるよう望み総括とする。